

市長・教育委員長の 施政方針演述に 対する質問 Q&A 【抜粋】

【市長に対する質問】

質問 市長就任以来3年目であるが、総括を踏まえての平成25年度施政方針の重点項目は。

答弁 行財政改革を第一に掲げてきたが、特に土地開発公社、水沢病院、岩手競馬の3課題は緒についたばかりだが、一定の道筋はついたと思っ
ているし、協働のまちづくりは発信できたと思っ
ている。平成25年度は人づくりを中心とした協働のまちづくりで地域活性化を図っていききたい。また、庁内の意識改革を醸成し一つの奥州市を創り出したい。

質問 (仮称)奥州市立病院・診療所改革プランの内容は。

答弁 現在の医療改革プランは平成25年度で終了する。地域医療計画懇話会を組織し、平成26年1月を目途に平成26年～30年度5カ年の奥州市の医

療のあるべき姿のプランを策定する。

質問 保育所、幼稚園等公的施設を民間開放する
とあるが。

答弁 民間に全て委ねるのではなく、安定的に経営していくため民間の力を借りさらに発展させていくための方策を考えていく。



さらなる経営改善に取り組む総合水沢病院

質問 市政方針の中で、掲げた目標に程遠い、これまでの反省をもとにあるが。

答弁 市民の皆さんに奥州市のおかれている行財



施政方針を演述する小沢昌記市長

政の状況について説明が不足していたこと、行財政改革でもう少し切り込む余地があったことは反省している。任期最終年度なのでしっかりと力を尽くしていく。

質問 ※プライマリーバランスは。

答弁 平成25年度の市債(借り入れ)は62億9千万円、償還は82億5千万円で19億5千万円の黒字である。

質問 消防団員の確保対策は。

答弁 施設整備、備品等

の充実とともに、組織の状況等を消防団幹部と話し合い、活動しやすい状況をつくり団員確保に努めていく。

質問 東京電力との懇談会で稲わら、牧草の処理、汚泥の設置場所等について要望したが、実質ゼロ回答と思っている。どのように打開していくか。

答弁 要望に対してほとんど明確な回答がなかった。補償の請求についても精査中であるとしてゼロ回答に近かった。また市に窓口設置の要望も出